



フィールズ株式会社  
2006年3月期 中間決算説明資料

2005年11月14日（月）  
フィールズ株式会社

すべての人に最高の余暇を

2767:JASDAQ

---

**FIELD'S CORPORATION**

# 会社概要

## 会社概要

(2005年10月1日現在)

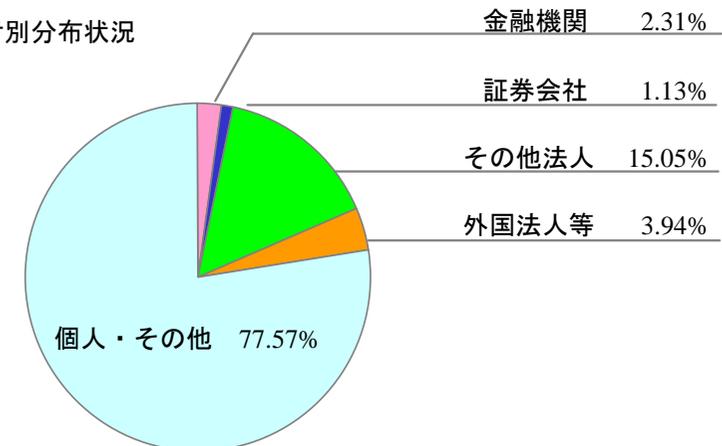
商号	フィールズ株式会社 http://www.fields.biz/	FIELDS CORPORATION
設立	1988年6月(1983年に東洋商事の名で事業を開始)	
本社所在地	〒150-0044 東京都渋谷区円山町3番6号 E・スペースタワー12階	
資本金	79億4,803万円	
株式の状況	発行済株式総数 347,000株 ※2004/9月 1:2分割後	
上場証券取引所	JASDAQ 2767	
従業員数	736名(個別) 907名(連結)	
事業内容	遊技機の企画開発および販売	
営業拠点	札幌、青森、仙台、郡山、新潟、高崎、宇都宮、つくば、さいたま、千葉、東京、西東京、横浜、静岡、名古屋、長野、愛知、三重、金沢、京都、大阪、神戸、広島、岡山、山口、松山、福岡、佐賀、鹿児島 (全国29拠点)	
連結対象企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社*</li> <li>  *プロフェッショナル・マネージメント株式会社</li> <li>  *ジェイ坂崎マーケティング株式会社</li> <li>  *トータル・ワークアウト株式会社</li> </ul> } 2005年10月1日 3社経営統合	
持分法適用会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールズジュニア株式会社</li> <li>・ホワイトラッシュチャームズジャパン株式会社</li> <li>・株式会社デジタルロード</li> <li>・株式会社ディースリー・パブリッシャー、他3社</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社ロデオ</li> <li>・株式会社角川春樹事務所 他1社</li> </ul>	

## 大株主の状況

(2005年9月30日現在)

株主名	所有株式数	持株比率
山本英俊	112,200	32.33%
山本剛史	40,000	11.53%
山本洋子	35,000	10.09%
サミー株式会社	27,500	7.92%
有限会社ミント	16,000	4.61%
日本証券金融株式会社	5,810	1.67%
山本優希	5,000	1.44%
フィールズ従業員持株会	4,052	1.16%
ザバンクオブニューヨークジヤスデイツクトリー イーアカウント	3,650	1.05%
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	2,520	0.72%

所有者別分布状況





## 2006年3月期 中間期実績について

## 2006年3月期 中間期実績（連結）

### 2006年3月期 中間決算実績（連結）

（単位:百万円）

（連結）	2005年3月期	2006年3月期	2006年3月期	前期比	計画比
	中間期実績	中間期計画	中間期実績	（%）	（%）
売上	30,975	35,326	35,746	115.4%	101.2%
売上総利益	8,986	9,384	9,365	104.2%	99.8%
販売費および一般管理費	5,814	8,132	7,902	135.9%	97.2%
営業利益	3,171	1,252	1,462	46.1%	116.8%
経常利益	3,280	1,667	1,806	55.1%	108.3%
当期純利益	1,972	758	961	48.7%	126.8%

※2005年8月26日発表の修正計画に変更済み

■今中間期より、D3パブリッシャーが持分法適用関連会社から連結子会社となっております。

## 2006年3月期 中間期実績（個別）

### 2006年3月期 中間決算実績（個別）

（単位:百万円）

（個別）	2005年3月期	2006年3月期	2006年3月期	前期比 （%）	計画比 （%）
	中間期実績	中間期計画	中間期実績		
売上	30,265	32,556	33,077	109.3%	101.6%
売上総利益	8,727	8,322	8,245	94.5%	99.1%
販売費および一般管理費	5,398	6,759	6,538	121.1%	96.7%
営業利益	3,328	1,563	1,706	51.3%	109.1%
経常利益	3,265	1,790	1,982	60.7%	110.7%
当期純利益	1,992	963	1,209	60.7%	125.5%
配当（予定）			2,000		

※配当額の変更無し

↳ ※2005年8月26日発表の修正計画に変更済み

# 【パチンコ部門】 2006年3月期 上半期販売実績

## パチンコ販売機種

(単位：台)

	製造メーカー	機種名	販売台数	累計販売台数
継続販売機種	ビスティ	CR新世紀エヴァンゲリオン	*25,634	124,580
	ビスティ	CR華原朋美とみなしごハッチ	—	41,033
今期発売機種	ビスティ	CR大魔神	—	—
	ビスティ	CR飯島直子のカジノビスティ	21,861	21,861
	サミー	CR K-1 Premium Dynamite!!	—	—
	その他		7,803	
上半期	販売台数	合計	74,344	

第3四半期 発売機種	サミー	CRあずみ*	第3四半期計上
	ビスティ	CRマリリン・モンロー	第3四半期計上
	サミー	CRスーパー・ジェッター	第3四半期計上
	ビスティ	CR明日があるさ よしもと ワールド*	第4四半期計上

\*販売機種に関しては、弊社が総発売元であるサミー社およびビスティ社のみ表記しております。

\*パチンコ機の販売台数2万台未満は台数を公表いたしておりません。

\*ビスティ・CR華原朋美とみなしごハッチは今期計上有り

\*サミー・CRあずみは9月納品の為、第3四半期に計上

\*ビスティ・CR明日があるさは12月納品の為、第4四半期に計上

※累計販売台数は9月30日現在



出所: フィールズ

## 2006年3月期上半期 販売機種実績

	タイトル
	<b>■CR新世紀エヴァンゲリオン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規則第1号機 フルモデルチェンジ機</li> <li>・TV、ビデオ、アニメ等で人気を博した「新世紀エヴァンゲリオン」の世界観を再現</li> </ul> <small>© GAINAX/ProjectEva・テレビ東京</small>
	<b>■CR大魔神</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画「大魔神」と野球選手「佐々木投手」の複合化</li> <li>・ベースボールの醍醐味と大魔神の迫力ある映像をダイナミックに再現</li> </ul> <small>© エスアール・コーポレーション/1966角川映画/フィールズ</small>
	<b>■CR飯島直子のカジノビスティ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・癒しの女優として活躍している飯島直子さんをキャラクターとして起用</li> <li>・カジノのなかでも、究極と称される『バカラ』の世界観を再現</li> </ul> <small>© JVC Entertainment Networks, Inc./FIELDS</small>
	<b>■CR K-1 Premium Dynamite!!</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「K-1」の興奮と迫力を再現</li> <li>・マイクタイソン選手も参戦、実現不可能ともいえるバトルを展開</li> </ul> <small>© Mike Tyson, licensed by CMLLLC. © FEG/K-1/FIELDS © Sammy</small>
第3四半期 	<b>■CRあずみ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フルモデルチェンジ第一弾。新デバイス十字キー搭載</li> <li>・江戸初期を舞台に、平和を守るために戦う女剣士“あずみ”の強さと美しさを忠実に再現</li> </ul> <small>© 小山ゆう/小学館・ビッグコミックスペリオール © Sammy</small>
	<b>■CRマリリン・モンロー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中で人気を集めたマリリン・モンローの美しさを再現</li> <li>・親しみをもってお楽しみ頂ける「海」カテゴリー</li> </ul> <small>TM Marilyn Monroe, LLC by CMGWorldwide.com; www.MarilynMonroe.com. ©2005 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved. TM Marilyn Monroe, LLC by CMGWorldwide.com; www.MarilynMonroe.com. ©2005 Twentieth Century Fox Film Corporation (©1955 Charles K. Feldman Group Productions, renewed 1983). All rights reserved.</small>
	<b>■CRスーパー・ジェッター</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1960年代に放映された本格的タイムトラベルSFアニメ「スーパージェッター」をキャラクターとして採用</li> <li>・スピード感あふれる最新3D映像で再現</li> </ul> <small>©TBS ©Sammy</small>

# 【パチスロ部門】 2006年3月期 上半期販売実績

## パチスロ販売機種

(単位：台)

	製造メーカー	機種名	販売台数	累計販売台数
継続販売機種	ロデオ	カイジ	—	29,863
	ロデオ	鬼武者3	*51,132	120,369
今期発売機種	ビスティ	新世紀エヴァンゲリオン	*19,136	継続販売中
		その他	13,099	
上半期	販売台数	合計	85,043	

第3四半期 発売予定機種	ロデオ	ど根性ガエル	11月14日現在
-----------------	-----	--------	----------

\*販売機種に関しては、弊社が総発売元であるロデオ社およびビスティ社のみ表記しております。

\*パチスロ機の販売台数1万台未満は台数を公表いたしておりません。

\*新世紀エヴァンゲリオンは第3四半期継続販売中

※累計販売台数は9月30日現在

## 2005年3月期上半期 販売機種実績

### タイトル



#### ■カイジ

- ・史上初 13インチフルカラー全面液晶搭載機
- ・マンガ「カイジ」がキャラクター。勝負師達の熱い世界観を迫力の液晶画面で演出

©福本伸行/講談社



#### ■鬼武者 3

- ・20インチ大型液晶「ドーナツビジョン」搭載
- ・ゲームソフト「鬼武者3」のキャラクターを採用。カプコン社の全面協力によりリアルな映像美を実現、パチスロ用に最適化

© CAPCOM CO.,LTD. 2004 ALL RIGHTS RESERVED.



#### ■新世紀エヴァンゲリオン [新基準5号機]

- ・新規則対応パチスロ機第1弾。3タイプ同時発売
- ・3タイプに各キャラクター固有の演出を施し、エヴァンゲリオンの世界観を再現。

© GAINAX/ProjectEva・テレビ東京



#### ■ど根性ガエル [新基準5号機]

- ・ロデオ社新規則対応パチスロ機第一弾。10インチワイド液晶
- ・マンガ「ど根性ガエル」をキャラクターとして採用。多彩な演出とリプレイタイム機能の組合せにより、新たな演出を実現

©吉沢やすみ/オフィス安井 © Sammy ©RODEO

## 【パチンコ/パチスロ部門】販売台数推移

### 販売台数推移

	2001年3月期	2002年3月期	2003年3月期			2004年3月期			2005年3月期			2006年3月期		
	通期	通期	上半期	下半期	合計	上半期	下半期	合計	上半期	下半期	合計	上半期	下半期	合計
(千円)														
営業利益	1,700,893	5,730,688	4,406,268	2,374,928	6,781,196	6,111,557	5,755,021	11,866,578	3,171,648	8,925,576	12,097,224	1,462,760		
経常利益	1,681,106	5,664,866	4,589,086	2,432,962	7,022,048	6,413,795	5,795,714	12,209,509	3,280,677	9,199,894	12,480,571	1,806,314		
当期純利益	583,081	3,041,486	2,278,072	1,246,300	3,524,372	3,523,380	3,096,873	6,620,253	1,972,236	4,954,555	6,926,791	961,059		
販売台数 (台)														
パチンコ・パチスロ合計	166,339	222,660	133,448	126,365	259,813	153,254	170,683	323,937	168,707	305,337	474,044	159,387		
P/S販売比率														
パチンコ販売 (台)	95,631 57.5%	62,809 28.20%	34,823 26.09%	43,876 34.72%	78,699 30.29%	42,575 27.78%	102,456 60.03%	145,031 44.77%	91,157 54.03%	190,943 62.54%	282,100 59.51%	74,344 46.64%		
パチスロ販売 (台)	70,708 42.5%	159,851 71.80%	98,625 73.91%	82,489 65.28%	181,114 69.71%	110,679 72.22%	68,227 39.97%	178,906 55.23%	77,550 45.97%	114,394 37.46%	191,944 40.49%	85,043 53.36%		
代行/代理販売比率														
代行販売 (台)	164,705 99.01%	151,423 68.01%	36,840 27.61%	46,569 36.85%	83,409 32.11%	45,892 29.95%	105,718 61.96%	151,610 46.81%	92,584 54.87%	194,221 63.61%	286,805 60.50%	82,152 51.54%		
代理販売 (台)	1,634 0.99%	71,237 31.99%	96,608 72.39%	79,796 63.15%	176,404 67.89%	107,362 70.05%	64,965 38.04%	172,327 53.19%	76,123 45.13%	111,116 36.39%	187,239 39.50%	77,235 48.46%		
直接/間接販売比率														
直接販売 (台)	77,268 46.45%	129,020 57.94%	79,859 59.84%	82,989 65.67%	162,848 62.78%	98,305 64.15%	128,291 75.16%	226,596 69.95%	123,338 73.10%	239,310 78.38%	362,648 76.50%	112,917 70.84%		
間接販売 (台)	89,071 53.55%	93,640 42.06%	53,589 40.16%	43,376 34.33%	96,965 37.32%	54,949 35.85%	42,392 24.84%	97,341 30.05%	45,369 26.90%	66,027 21.62%	111,396 23.50%	46,470 29.16%		



## 2006年3月期 通期見通しについて

## 2006年3月期 通期見通し（連結）

### 2006年3月期 通期見通し（連結）

（単位:百万円）

	上半期実績			下半期計画			通期見込		
	2005年3月期 上半期実績	2006年3月期 上半期実績	前期比(%)	2005年3月期 下半期実績	2006年3月期 下半期計画	前期比(%)	2005年3月期 通期実績	2006年3月期 通期計画	前期比(%)
売上	30,975	35,746	115.4%	50,682	56,007	110.5%	81,658	91,753	112.4%
売上総利益	8,986	9,365	104.2%	15,766	18,687	118.5%	24,752	28,052	113.3%
販売費および一般管理費	5,814	7,902	135.9%	6,841	9,234	135.0%	12,655	17,136	135.4%
営業利益	3,171	1,462	46.1%	8,926	9,454	105.9%	12,097	10,916	90.2%
経常利益	3,280	1,806	55.1%	9,200	9,321	101.3%	12,480	11,127	89.1%
当期純利益	1,972	961	48.7%	4,954	4,832	97.5%	6,926	5,793	83.6%

※2005年8月26日発表の修正計画に変更済み

通期の利益計画は変更なし

## 2006年3月期 通期見通し（個別）

### 2006年3月期 通期見通し（個別）

（単位:百万円）

	上半期実績			下半期計画			通期見込		
	2005年3月期 上半期実績	2006年3月期 上半期実績	前期比(%)	2005年3月期 下半期実績	2006年3月期 下半期計画	前期比(%)	2005年3月期 通期実績	2006年3月期 通期計画	前期比(%)
売上	30,265	33,077	109.3%	49,705	50,812	102.2%	79,970	83,889	104.9%
売上総利益	8,727	8,245	94.5%	15,455	16,846	109.0%	24,182	25,091	103.8%
販売費および一般管理費	5,398	6,538	121.1%	6,508	7,918	121.7%	11,906	14,456	121.4%
営業利益	3,328	1,706	51.3%	8,947	8,929	99.8%	12,275	10,635	86.6%
経常利益	3,265	1,982	60.7%	9,047	8,735	96.6%	12,312	10,717	87.0%
当期純利益	1,992	1,209	60.7%	4,729	4,535	95.9%	6,721	5,744	85.5%
配当	2,000	2,000		2,000	2,000		4,000	4,000	

※配当額の変更無し

※2005年8月26日発表の修正計画に変更済み

通期の利益計画は変更なし



## 2006年3月期 上半期トピックス



出所: フィールズ



## スポーツ・エンタテインメント事業の新展開



出所: フィールズ

# トピックス：ジェイ坂崎マーケティング株式会社の株式取得 および子会社間での合併

## ジェイ坂崎マーケティング株式会社の概要

(2004年12月31日現在)

1	商号	ジェイ坂崎マーケティング株式会社
2	代表者	代表取締役&CEO 坂崎 和憲
3	所在地	東京都港区赤坂2-2-19
4	設立年月日	昭和55年7月10日
5	主な事業の内容	・スポーツイベントの企画、立案、実施、放映権販売他 ・著作権、商標権等ライセンスの取得及び実施権の附与
6	決算期	12月31日
7	資本の額	20百万円(発行済株式総数24,000株)
8	売上高	3,266百万円(平成16年12月期)
9	当社との関係	広告業務の契約をしております。(2005年7月15日現在)
	WEBページ	<a href="http://www.jsmgroupp.co.jp/">http://www.jsmgroupp.co.jp/</a>

- スポーツ・エンタテインメント全般に関わる世界規模でのネットワーク、  
スポーツコンテンツに対する目利きなど経営資源を保有

## ジェイ坂崎マーケティング株式会社の主な実績

### 【放映権】

・サッカー	ワールドカップヨーロッパ・南米予選大会 / UEFAチャンピオンズリーグ / イングランド・リーグ / イタリア・リーグ / ヨーロッパカップウィナーズカップ / UEFAカップ・UEFAスーパーカップ / AFCパッケージチャンピオンズワールドシリーズ / ドイツ代表親善試合...等
・野球	メジャーリーグベースボール / 日本シリーズ(海外販売)...等
・水泳	FINA水泳世界選手権 / FINAワールドカップ・スイミング FINAワールドカップ・シンクロナイズド・スイミング...等
・ラグビー	KDDワールドカップ・ラグビー / 5カ国対抗ラグビー / イングランド、フランス、オーストラリア、ニュージーランドなどの国際試合 ニュージーランド・ラグビー・リーグ...等
・テニス	デビスカップ / フェドカップ...等
・ゴルフ	マイケル・ジョーダン・セレブレティゴルフ / ANZレディースゴルフ...等

### 【イベントマーケティング】

リアル・マドリード Asian Tour 2003 / MLBオールスターシリーズ / NECデビスカップ  
KDDIワールドカップ・ラグビー / 第1回世界陸上協議選手権 / ワールドカップ・スキー  
キャノンヨーロピアン・マスターズ・ゴルフ / チャンピオンズリーグ2004  
バルセロナFCアジアツアー / 中国野球リーグ(CBL) / CBLオールスターゲーム /  
MLB開幕戦 / 全日本チアダンス選手権 / グレータートウキョウフェスティバル...等

### 【コンサルティング】

大阪近鉄バッファローズ / 日本チアダンス協会 / 大塚グループ / am/pm...等

### 【ライセンス】

スチュアート・マスコウィッツ...等

# トピックス：ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社 設立

## スポーツ・エンタテインメント事業を拡大強化

### ■ジェイ坂崎マーケティング株式会社の株式取得

①株式取得に関する最終合意書締結（7月15日リリース）

→2005年7月15日、発行済株式総数の65%（15,600株）取得、子会社化へ

②フィールズ子会社間での合併に関する最終契約締結（8月5日リリース）

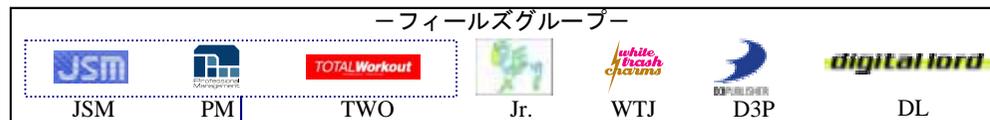
→2005年10月1日に、「ジェイ坂崎マーケティング」と当社子会社の「プロフェッショナル・マネージメント」（PM）「トータル・ワークアウト」（TWO）を合併

→「ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社」設立

### ■コンテンツ・インテグレート事業およびコンテンツプロバイディング事業の

#### 強力な推進力へ

- ・グループ各社における既存事業と組み合わせ、スポーツを軸にしたビジネスチャンスの拡大、並びに成長機会の拡大を目指す
- ・フィールズ子会社のPM・TWOとの合併を行い、スポーツ・エンタテインメント分野でグローバル規模での圧倒的な地位確立に向け、グループシナジーの最大化を図る



▶ スポーツ・エンタテインメント事業を拡大強化

## ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社の概要

（2005年9月30日現在）

1	商号	ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社 (JSM)
2	代表者	坂崎和憲
3	所在地	東京都渋谷区道玄坂1-10-8
4	設立年月日	2005年10月1日
5	主な事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告宣伝に関する代理業務等ならびに著作権（商品化権）コンテンツの獲得</li> <li>・ 芸能およびスポーツマネージメント</li> <li>・ スポーツイベントの企画・立案・実施、放映権販売他</li> <li>・ 著作権、商標権等ライセンスの取得および実施権の附与</li> </ul>
6	決算期	3月31日
7	資本の額	200百万円
8	発行済株式総数	27,280株
	WEBページ	<a href="http://www.jsm.jp">http://www.jsm.jp</a>

■2005年10月1日：3社経営統合 フィールズの連結子会社

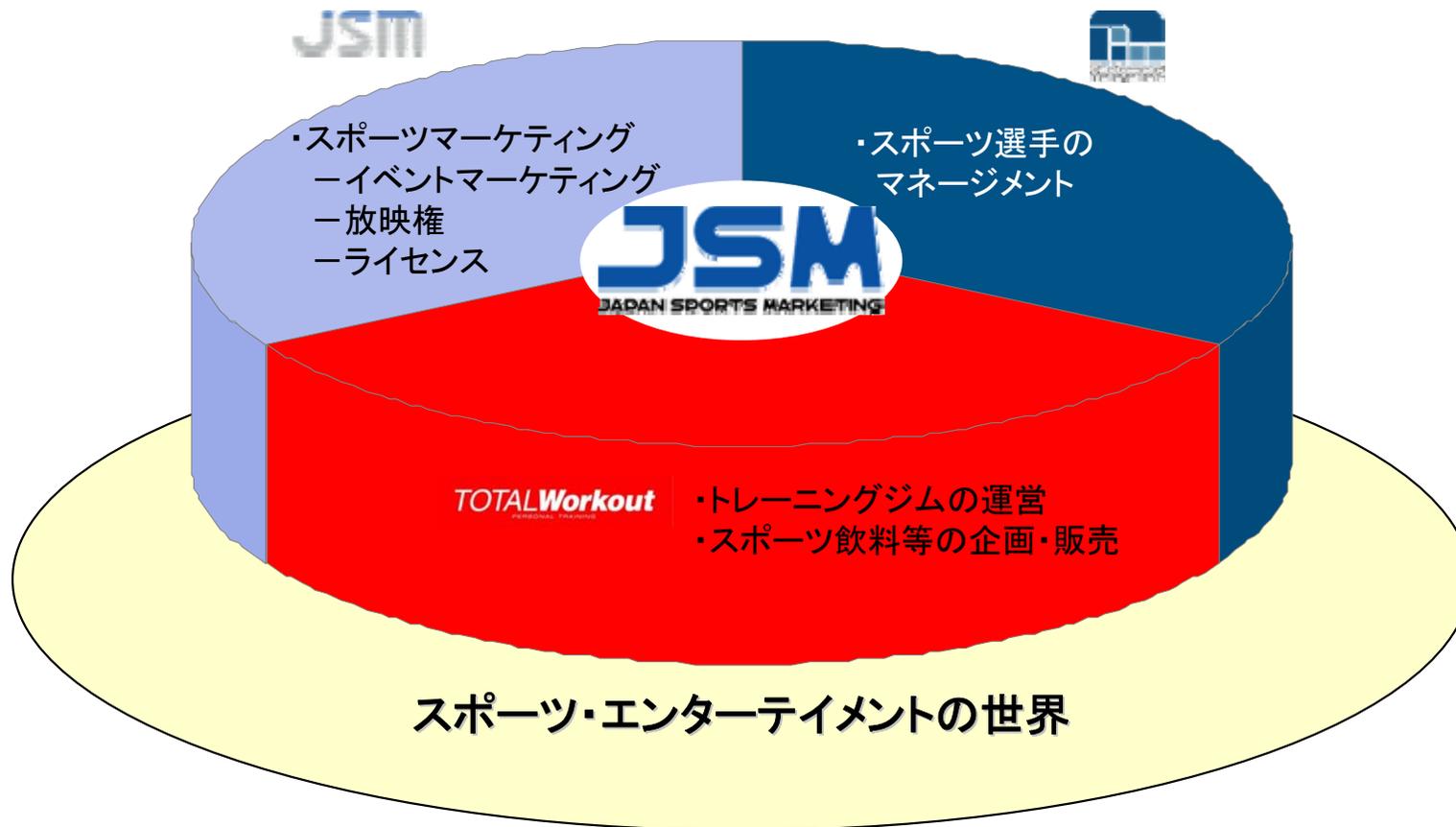
■プロフェッショナル・マネージメントを存続会社とする吸収合併方式

ジャパン・スポーツ・マーケティング株式会社 (JSM)



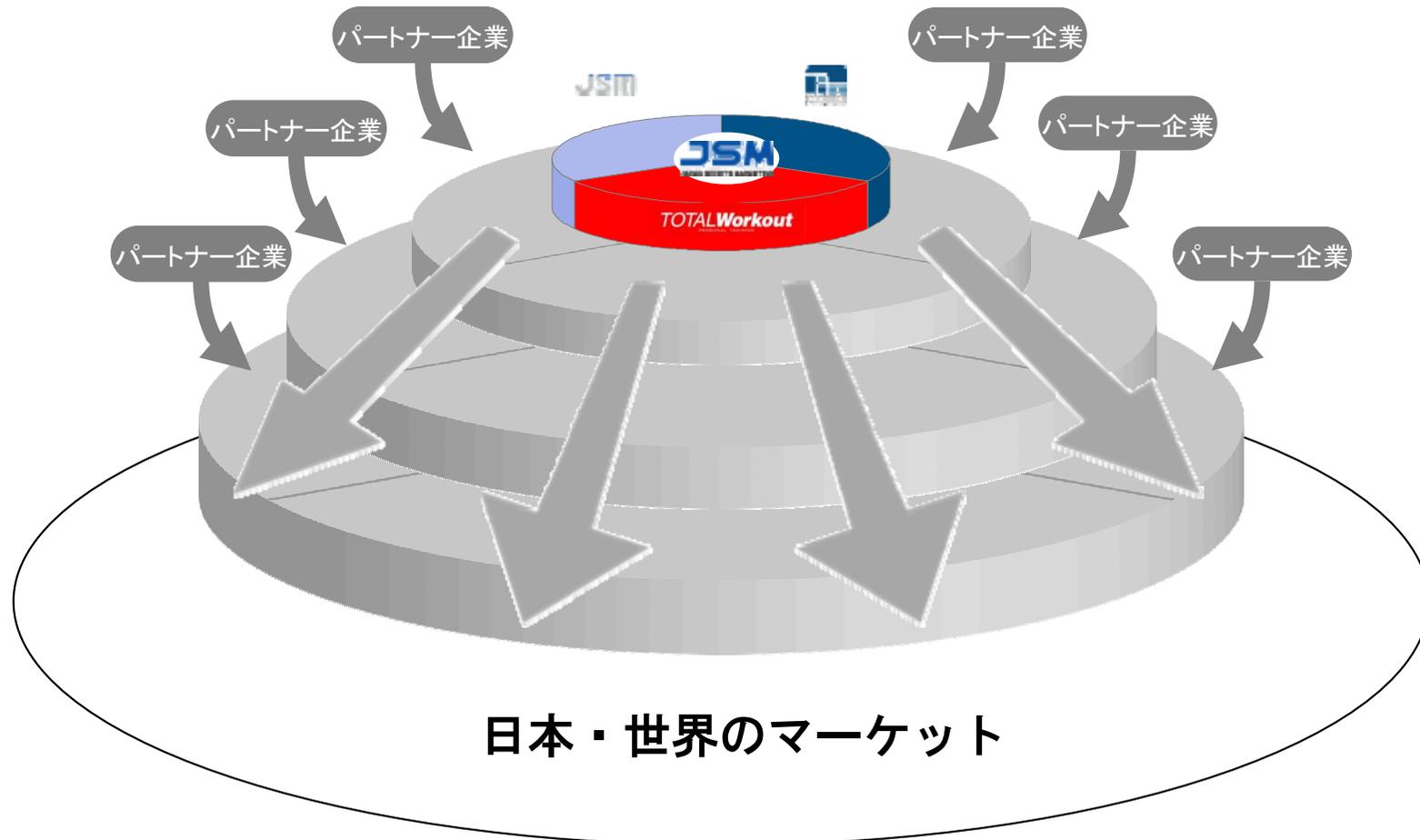
# トピックス：JSMの具体的なパートナーシップのイメージ①

## ジャパン・スポーツ・マーケティング誕生



## トピックス：JSMの具体的なパートナーシップのイメージ②

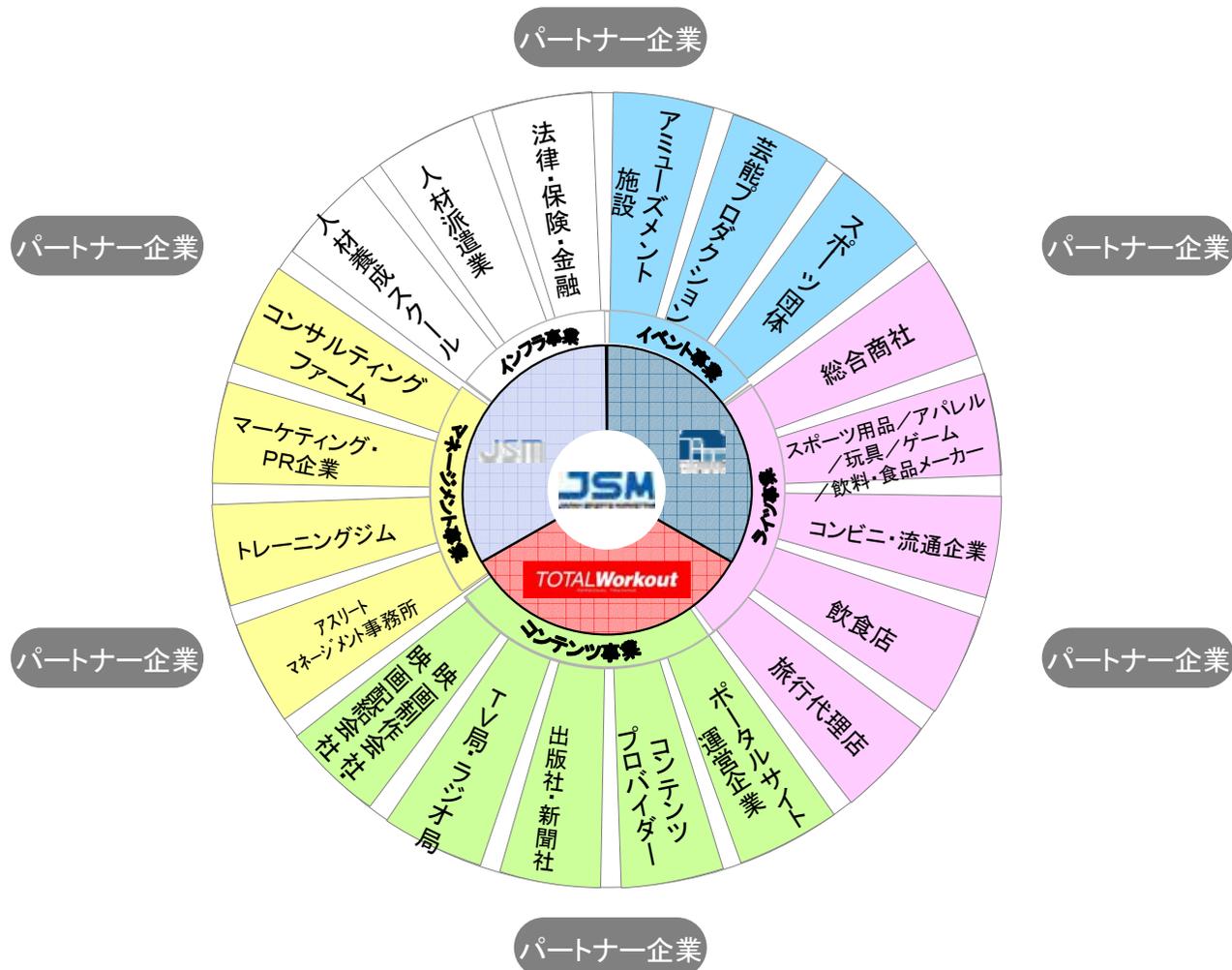
### パートナーシップのイメージ



パートナーシップによるスポーツ・エンタテインメントワールドの拡大

# トピックス：JSMの具体的なパートナーシップのイメージ③

## パートナーシップのイメージ



あらゆる分野のパートナーと一緒にスポーツの感動を伝える場を作りあげる



## コンテンツ・プロデュース事業の多角化

# トピックス：コンテンツ・プロデュース事業の多角化①

## コンテンツの2次利用収益モデル

フィールズ：パチンコ機「CRK-1 Premium Dynamite!!」発売



コンテンツ



フィールズ：パチンコ機「CR新世紀エヴァンゲリオン」発売



©FEG/K-1 ©D3 PUBLISHER

第1弾

- フィールズとの提携第1弾 イベント「K-1 Premium Dynamite!!」をゲーム化
- K-1 プレミアムダイナマイトの版權をD3Pに提供し、ゲーム化
- 2004年12月発売



©Bisty ©GAINAX/Project EVA.・テレビ東京 ©D3 PUBLISHER

第2弾

- ビスティ製パチンコ機として人気を博している『CR 新世紀エヴァンゲリオン』をPS2専用のゲームソフトとして発売
- 『CR 新世紀エヴァンゲリオン』はフィールズとの提携効果の第二弾として、《パチンコ・パチスロ シミュレーションソフト》への本格参加の第一弾
- 2005年10月発売

## トピックス：コンテンツ・プロデュース事業の多角化②

### ディズニー作品の複数タイトルに係るゲーム販売契約を締結

■株式会社ディースリー・パブリッシャーと、BuenaVista Games Inc.（米国カリフォルニア州）は、ウォルト・ディズニーが贈る映像作品のゲームソフトにおいて、日本における複数タイトルの販売契約を締結



2006年春までの主な販売タイトル名

キム・ポッシブル	ゲームボーイアドバンス
リロ アンド スティッチ	ゲームボーイアドバンス
ティム・バートン ナイトメア・ビフォア・クリスマス/パンプキン・キング(仮)	ゲームボーイアドバンス
チキン・リトル(仮)	ゲームボーイアドバンス・プレイステーション2 を含む最低3 機種
ナルニア国物語/ライオンと魔女(仮)	ゲームボーイアドバンス・プレイステーション2 を含む最低3 機種



©Disney  
Published and distributed in Japan by D3 Publisher Inc.

### ディースリー・パブリッシャー オブ アメリカ 『Hi Hi Puffy AmiYumi™』 のライセンス契約を締結

■米国子会社、D3PUBLISHER of America (米国カリフォルニア州)は、アメリカの大手アニメ専門チャンネル、カートゥーン ネットワークの大ヒットアニメ番組『Hi Hi Puffy AmiYumi™』のゲームソフトにおいて、Warner Bros. Interactive Entertainment(米国カリフォルニア州)とライセンス契約を締結

■任天堂ゲームボーイアドバンス®用ゲームソフトウェアを、2005年11月に北米市場で先行発売。その後日本、欧州でも順次発売

■D3P 及びD3PA は今後5年間、コンソール機、携帯ゲーム機及びPC 向けの『Hi Hi Puffy AmiYumi™』のゲームソフトを全世界で製作する権利を保有



TM & (C) Cartoon Network. (s05)

### ディースリー・パブリッシャー オブ アメリカ トミー米国子会社と業務提携 「NARUTOーナルトー」の北米におけるパブリッシングを開始

■株式会社トミーの米国子会社であるTOMY Corporationと共同で、VIZ Media,LLC（米国カリフォルニア州 社長&CEO：福原 秀己、以下ビズメディア）がライセンスを有する「NARUTO」の北米・南米市場における任天堂プラットフォームのゲームソフト販売を開始

■D3PA とTOMY が両社共同でマーケティング展開を行い、初年度販売数は、日本と同等の数量を見込む

■第一弾は、ゲームキューブとゲームボーイアドバンス用タイトルを、2006年春にリリース予定

ディースリー・パブリッシャー ⇒ 世界・ゲームマーケットにおける「メジャー・プロバイダー」に!!

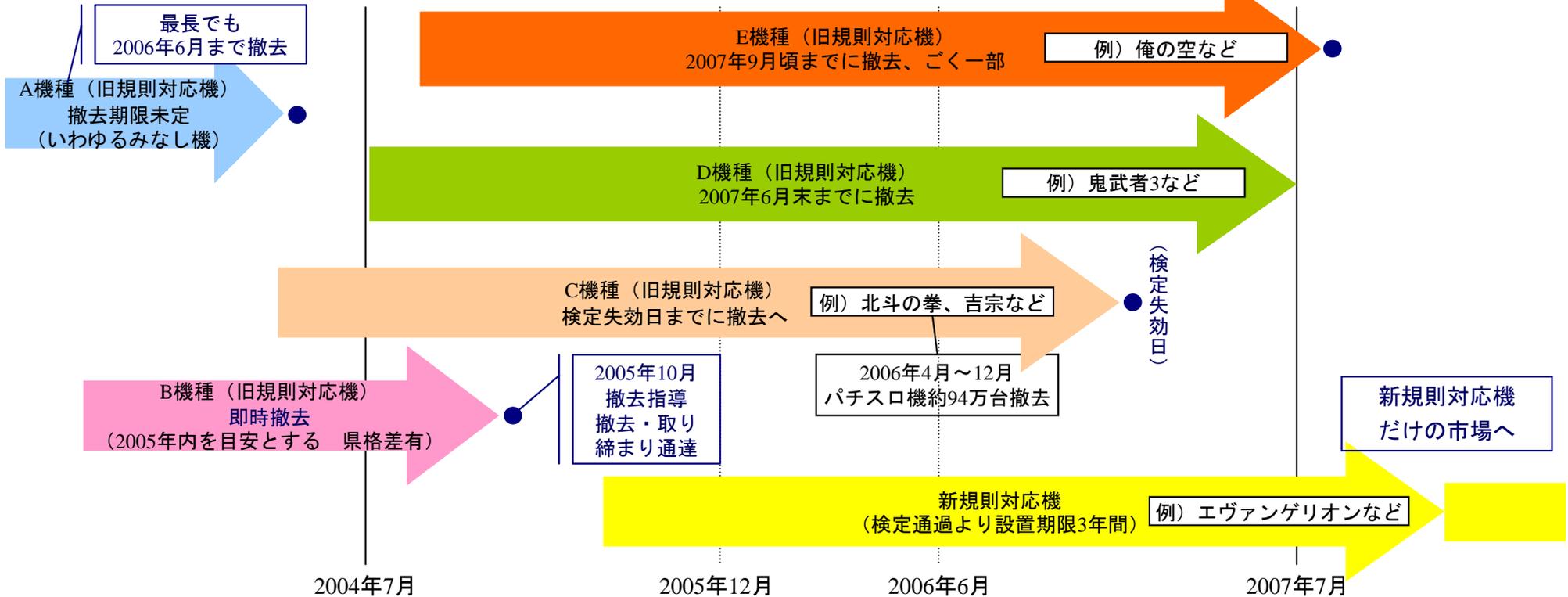


## 遊技機市場動向

# みなし機・検定（認定）失効機の市場対応について

## みなし機・検定（認定）失効機の撤去スケジュール

(2005年10月現在)

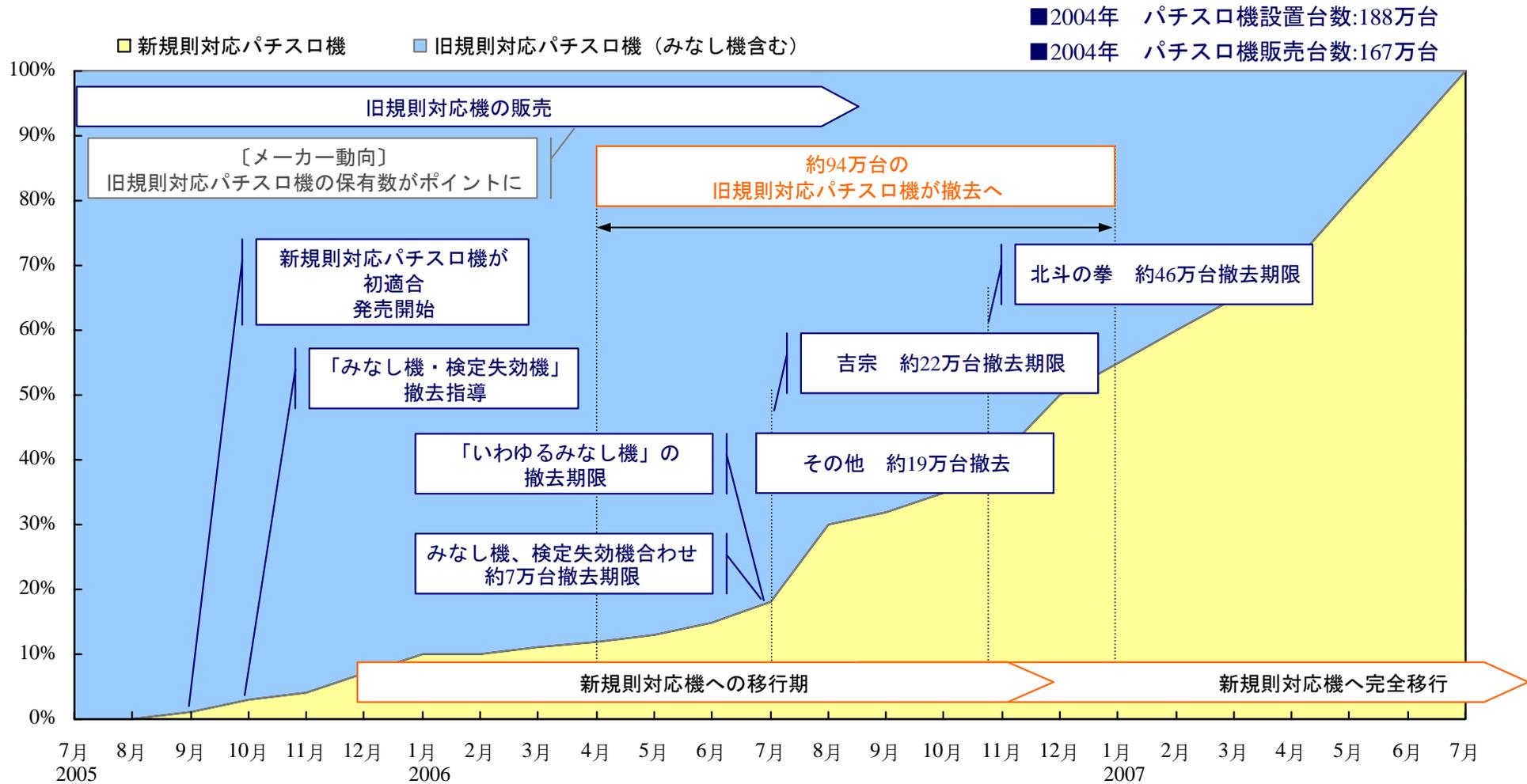


- A機種：いわゆるみなし機 2004年7月以前に検定の切れた機種
- B機種：検定失効機 2004年7月以前に保通協に適合および検定通過し、2004年7月以降にすでに検定切れとなっている機種
- C機種：検定有効機① 2004年7月以前に保通協に適合および検定通過し、2007年7月までに検定切れとなる機種
- D機種：検定有効機② 2004年7月以前に保通協に持ち込まれ適合し、7月以降に検定通過した機種
- E機種：検定有効機③ 2004年7月以前に保通協に持ち込まれ7月以降に適合し、検定通過した機種
- 新規則対応機 2004年7月の規則改正に対応した機種

# 旧規則および新規則対応パチスロ機の設置比率予測

## 設置予測（弊社推計）

（2005年10月末現在）



## トピックス：新規則対応パチスロ機適合

### 新規則対応パチスロ機の適合

■2004年7月：遊技機規則改正

#### 【パチンコ機の新規則対応機】

- 2004年11月「CR大ヤマト2」（SANKYO）  
「CRおそ松君」（大一商会）  
「CR新世紀エヴァンゲリオン」（ビスティ）など多数発売

#### 【パチスロ機の新規則対応機】

■規則改正後、保通協の適合が無い状態が続く

↓

- 2005年7月：SANKYOグループ・ビスティ社  
新規則対応機第一弾「新世紀エヴァンゲリオン」初適合  
→射幸性を抑えた、よりエンタテインメント性の高い遊技機の登場

- ・旧規則機は最長で07年6月まで販売および設置が可能。今後はこれらをホールの入替需要を満たすように適正なバランスで供給するかが課題
- ・旧規則対応機を活用しながら、エンタテインメント性重視の新規則対応機にソフトランディングさせることが必要
- ・当社は流通という立場を最大限に生かし、メーカー間の利害関係図りつつ、適正な時期に適正な機種数の発売をコントロールする責務

備考：2006年7月撤去期限：吉宗（推定22万台設置）  
2006年10月撤去期限：北斗の拳（推定46万台設置）

### ビスティ社「新世紀エヴァンゲリオン」の初適合

- ビスティ社（SANKYOの100%子会社）：2005年7月 初適合
- 市場から好評を得ている同社製パチンコ機「CR新世紀エヴァンゲリオン」をしのご多彩な演出バリエーション
- 各キャラクターごとに固有の演出を施し、3タイプ同時発売



© GAINAX/ProjectEva・テレビ東京

### ロデオ社「ど根性ガエル」の適合

- ロデオ社（サミーグループ）：2005年10月 適合
- マンガ「ど根性ガエル」をキャラクターとして採用。多彩な演出とリプレイタイム機能の組合せにより、新たな演出を実現



©吉沢やすみ/オフィス安井 © Sammy ©RODEO



## パチスロ旧規則対応機の販売方針について

## 主要設置機種 of 検定期限

2006年6月～10月の検定失効機が最高台数に

(2005年10月末現在)

※検定期限は東京都

検定期限	機種名	メーカー名	推定設置台数
2006年2月	ジャグラーガール	北電子	約4万台
2006年7月	吉宗	大都技研	約22万台
2006年10月	北斗の拳	サミー	約46万台
	南国育ち	オリンピア	約7万台
2007年2月	ゴーゴージャグラーV	北電子	約5万台
2007年4月	主役は銭形	平和	約6万台
2007年5月	ジャグラーTM	北電子	約3万台

■2004年 パチスロ機設置台数:188万台

■2004年 パチスロ機販売台数:167万台

## 発売時期決定済みの主要手持ち機種

### 2005年6月～12月 各メーカー発売機種

発売時期	メーカー名	機種名	備考
2005年 7月	大都技研	押忍! 番長	液晶
2005年 8月	SANKYO	夢夢ワールド	15インチ液晶
	平和	麻雀物語2	5インチ液晶 (自社開発) 限定販売
	山佐	ネオプラネット999	ELビジョン
2005年 9月	オリンピア	ヒデキに夢中	5.6インチ液晶
	大一	ハイビスカス	完全告知タイプ
	タイヨー	ハローサンタ	VFD表示
2005年10月	サミー	ウルトラマン倶楽部	20インチドーナツ液晶
	アリスト	巨人の星3	7インチ液晶
2005年11月	大一商会	おそ松くん	液晶
2005年12月	サミー	アラジンエボリューション	10インチワイド液晶

## 吉宗・北斗の拳 入替時の供給シミュレーション

### 主要メーカーの推定月間生産能力

需要台数	メーカー名	推定月間生産能力	MAX供給能力
[2006年6月～10月] ■吉宗 約22万台 ■北斗の拳 約46万台 ■その他 約7万台  →約75万台撤去	サミー	約60,000台	総計 約20万台供給  ↓  <b>最大55万台 不足</b>
	山佐	約40,000台	
	ネット	山佐系から部品調達	
	大都技研	約10,000台	
	ロデオ	約40,000台	
	ビスティ	約25,000台	
	大一商会	約17,000台	

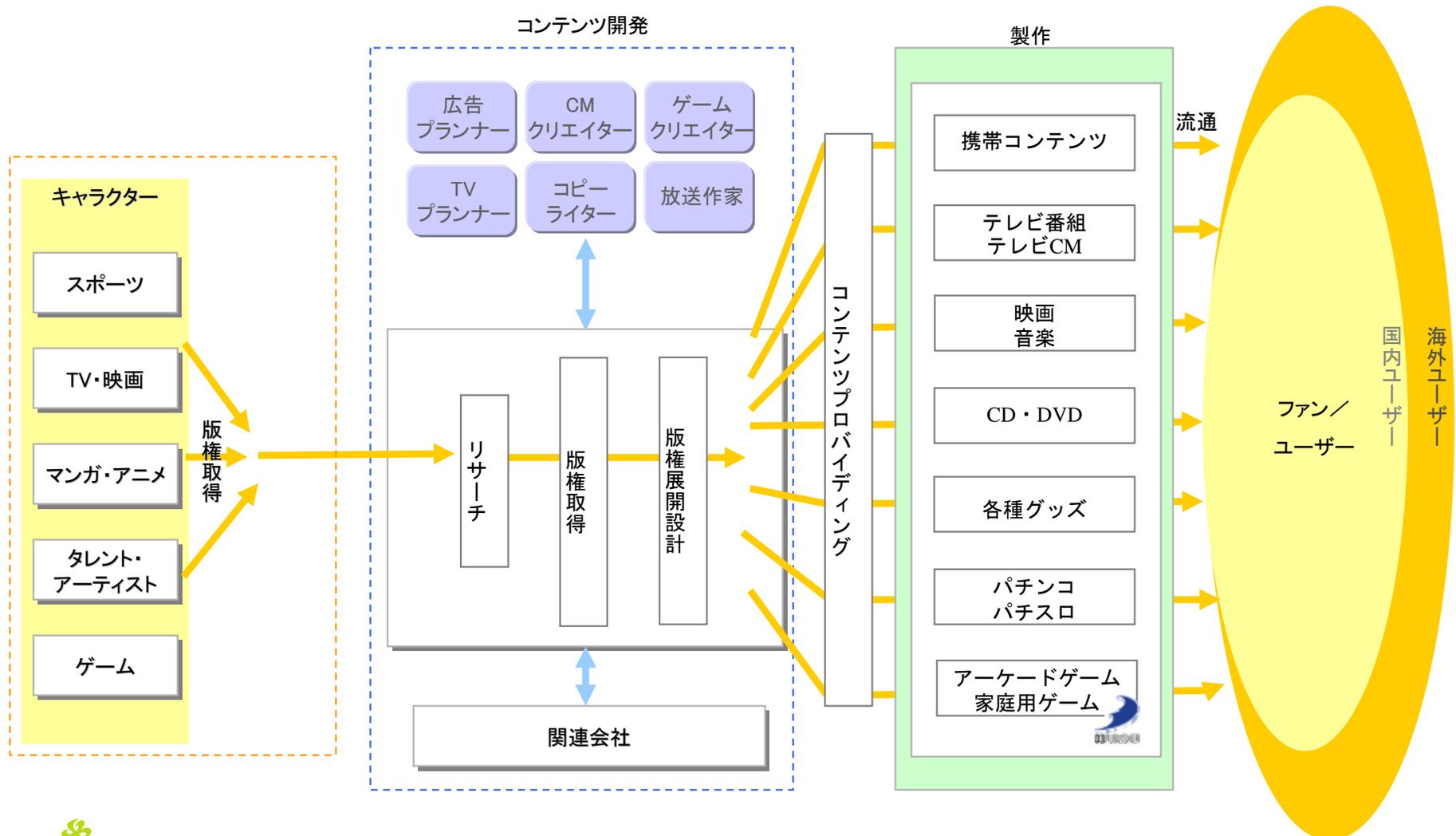




## 添付資料

# コンテンツプロバイダー・フィールズ

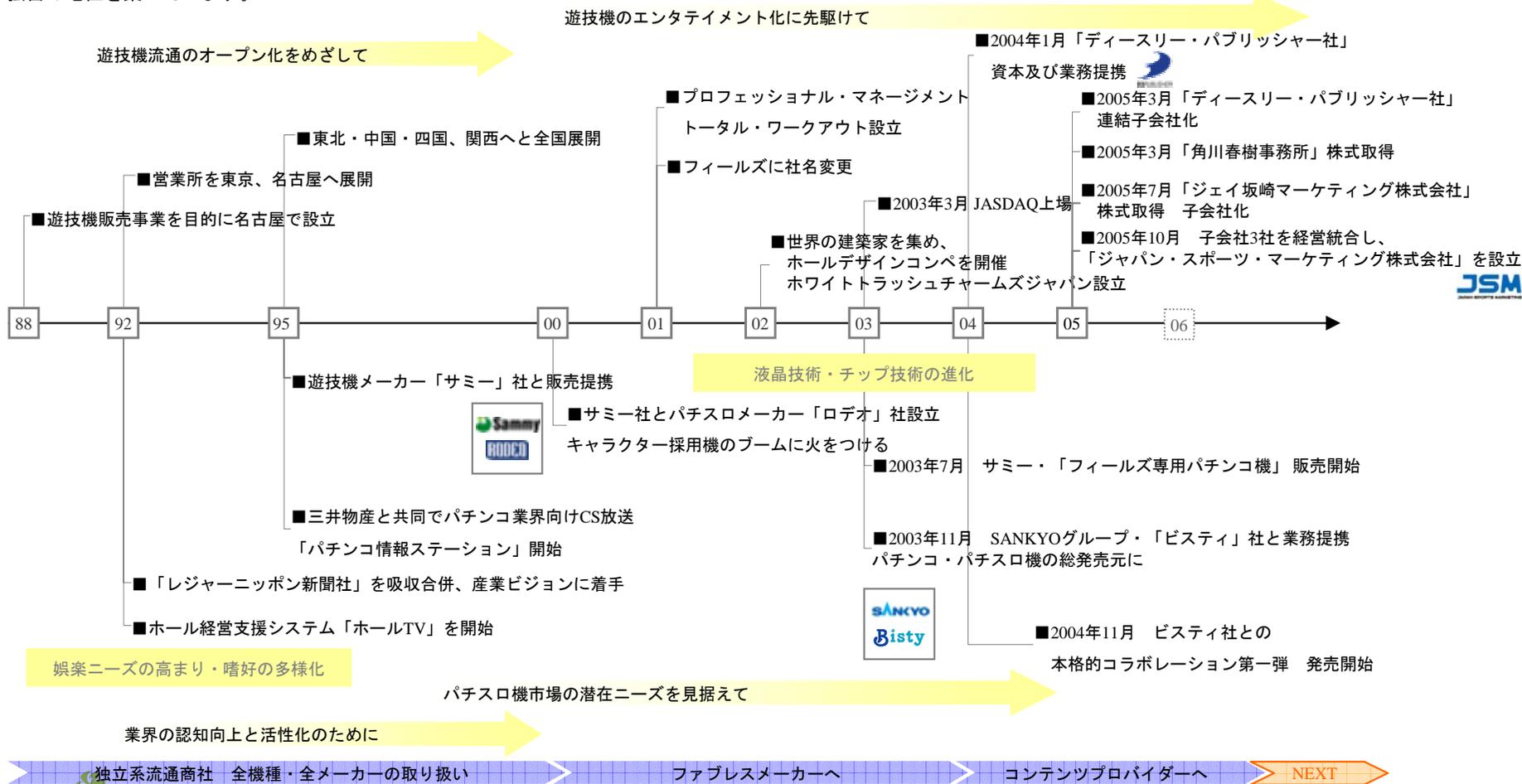
## ビジネスモデル



# Our Tracks-2005

## フィールズの歩み

■「すべての人に最高の余暇を」という企業理念のもと、フィールズは人々の身近な娯楽であるパチンコ・パチスロ市場に注目し、さまざまな新しい挑戦を通して市場を活性化させてきました。全国規模の営業網を構築し、徹底したマーケティングによるニーズの把握と提案型のサービスを続け、多くのパチンコファンと、ホール、遊技機メーカーを結ぶ独自の地位を築いています。



# 主要財務数値・経営指標一覧

## フィールズ 1999-2005

主要財務数値(単位:千円)	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3(連結)	2004.3(連結)	2005.3(連結)
売上高	11,811,500	10,017,585	11,496,060	34,560,468	61,888,832	66,211,589	81,658,011
営業利益	138,791	768,876	1,700,893	5,730,688	6,781,196	11,866,578	12,097,224
経常利益	107,358	726,910	1,681,106	5,664,866	7,022,048	12,209,509	12,480,571
当期純利益	34,842	262,168	583,081	3,041,486	3,524,372	6,620,253	6,926,791
資本金	10,000	10,000	116,000	530,500	1,295,500	1,295,500	7,948,036
純資産額	23,938	286,107	1,069,803	3,883,201	8,752,797	14,507,820	33,426,273
総資産額	5,388,131	6,199,947	6,211,821	18,631,438	17,090,435	37,115,839	72,584,547
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	—	1,105,738	4,525,559	3,316,128	851,192	2,965,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	—	269,440	△ 724,077	△ 2,253,217	△ 3,190,193	△ 5,257,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—	△ 920,780	2,004,198	△ 2,454,804	2,029,999	10,177,881
現金及び現金同等物の期末残高	—	—	1,414,660	6,857,525	5,739,061	5,437,758	13,326,256

一株当たり指標(単位:円)	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3(連結)	2004.3(連結)	2005.3(連結)
1株当たり純資産額	119,690	1,430,535	461,122	1,325,324	268,600	89,305	96,026
1株当たり年配当額(単体)	—	—	15,000	旧株 100,000 新株 27,398 第2新株 548	10,000	24,000 ・記念配当 10,000 ・中間配当 10,000 ・期末配当 4,000	4,000 ・中間配当 2,000 ・期末配当 2,000
1株当たり当期純利益	174,211	1,310,844	2,075,024	1,275,256	117,233	40,465	19,888

経営指標(単位:%)	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3(連結)	2004.3(連結)	2005.3(連結)
自己資本比率	0.4	4.6	17.2	20.8	51.2	39.1	46.0
自己資本利益率	534.6	169.1	86.0	122.8	55.9	56.9	28.9
配当性向(単体)	—	—	6.0	7.8	7.9	*20.1	20.7

\*2004年3月期 配当性向は記念配当を含み算出

その他	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3(連結)	2004.3(連結)	2005.3(連結)
発行済株式総数(株)	200	200	2,320	2,930	32,300	161,500	347,000
従業員数(人)	166	210	319	323	460	651	758

・2002年10月 1:10株式分割 ・2003年11月 1:5株式分割 ・2004年9月 1:2株式分割  
・2003年3月期から連結